

## 度胸と技術できつとどこでも生きていける

tata HAIR (美容室タタ)



代表 高野俊明氏  
柏崎市東本町 1-11-5  
Tel. 32-1666

東本町の小路を入ったところにある tata HAIR さんに伺うと、背の高いスラックとした高野俊明さんが迎えてくださいました。店内は南国の雰囲気になっていて、とても明るい感じです。

昭和五十三年生まれの高野さんは高校生まで柏崎で過ごしました。美容師になるため上京。一年間の専門学校を卒業後、都内の美容室に就職。東京で美容師をしていた頃は、あまりの忙しさで仕事に思考停止？してしまうほどだったそうです。まさに目のまわる忙しさ。

そのころの高野さんは金髪にピアス。少し恥ずかしそうにお話してくださいました。若い頃はそういう時期、だいたいあります。柏崎に帰省したときは、そのお姿にご家族もご近所さんもびっくりされたのでは

柏崎元気人 なじよだね

ないでしょうか。

東京で美容師として働いたあと、

高野さんは旅に出ました。志賀高原でアルバイトをしながらスノーボードをワンシーズン。そして、「いつか、海外で暮らしてみたい」という夢を叶えるため、一年間オーストラリアへ。そこで語学学校へ通い、ブラジル人と同居したり、サーフィンをしたり、安い車を買って現地知り合った日本人と旅をしたり、オーストラリア一周テント生活をして世界遺産巡りをしたり。旅の思い出は語りつくせないほど。私が想像もできないエピソードが沢山あることでしょう。「掲示板に十ドルで髪の毛切りますと書いて、現地の人の髪の毛を切ったりしていました」技術があるからだけでなく、度胸もあつたからこそ外国で旅を続けられたのですね。

帰国してから、市内の美容室に勤めます。そして六年後、支店だったお店をオーナーから譲っていただき、tata HAIR をオープン。「店内に入ったら外国に来たみたい」と思ってもらいたい、と装飾を工夫されています。店名の tata は太陽のタタ。そしてオーストラリアの言葉で

「タタ(タツ)は、ありがとう、という意味があるとのこと。今までの高野さんの出会いと体験、好きなものがこのお店に詰まっています。

お家に帰れば、趣味のスノーボードで知り合った奥さまと二歳と四か月の二人の娘さん。

「娘が大きくなって、お友達を連れてきてその子が美容師という仕事に憧れを持ってくれたら嬉しいなあ」そして、「いつかは家族でオーストラリアに行きたい」と話してくださいました。

思ったこと、なりたいもの、やりたいことを叶えてきた高野さん。ご家族でオーストラリアの旅、私はもう想像できましたよ！

(編集委員(若)・(矢)取材)

